



「慰安婦問題」論争の渦中へ

主戦場

www.shusenjo.jp

監督・脚本・撮影・編集・ナレーション：ミキ・デザキ

プロデューサー：ミキ・デザキ ハタ・モモコ | アソシエイトプロデューサー：カン・ミンジョン | 音楽：オダカ・マサタカ | アニメーション：1K FILMS | 製作：ノーマン・プロダクションズ
 出演：トニー・マラーノ aka テキサス親父 藤木俊一 山本優美子 杉田水脈 藤岡信勝 ケント・ギルバート 櫻井よしこ 吉見義明 戸塚悦朗 ユン・ミヒョン イン・ミンジョン パク・ユハ フランク・ウインテロ 渡辺美奈
 エリック・マー 林博史 中野晃一 イ・ナヨン フリス・キム キム・チャンロク 阿部浩二 依義文 植村隆 中原道子 小林節 松本榮好 加藤英明 他 | 2018年 | アメリカ合衆国 | DCP | 122分 | 配給：東風

SHUSENJO: The Main Battleground of The Comfort Women Issue

WRITTEN, DIRECTED AND EDITED BY MIKI DEZAKI PRODUCED BY MIKI DEZAKI & MOMOKO HATA ASSOCIATE PRODUCER MYUNG SEOK KANG ASSISTANT PRODUCER JEON HYEONJEONG MUSIC COMPOSER MASATAKA ODAKA ANIMATION BY 1K FILMS ANIMATIONS BY IK FILMS DIRECTOR OF PHOTOGRAPHY MIKI DEZAKI
 FEATURING TONY MARANO SHUNICHI FUJIKI YUMIKO YAMAMOTO MIDO SUGITA NOBUKATSU FUJIOKA KENT GILBERT YOSHIOKI SAKURAI YOSHIAKI YOSHIMI TETSURO TOSUKA MI-HYANG YUN MYUNG-OK IN YUHA PARK FRANK QUINTERO MINA WATAVABE ERIC MAR HIROFUMI HAYASHI
 KOICHI NAKANO NA-YOUNG LEE PHYLLIS KIM CHANG-HOK KIM KOHJI ABE YOSHIFUMI TAWARA TAKASHI UEMURA MICHIO NAKAHARA SETSU KOBAYASHI MASAYOSHI MATSUMOTO HIDEAKI KASE and more narrators by MIKI DEZAKI NO MAN PRODUCTIONS LLC





ひっくり返るのは
歴史か
それともあなたの常識か

THE NHK CASE



**驚くほどスリング!!!!
いま最も挑戦的なドキュメンタリー**

あなたが「ネウヨ」でもない限り、彼らをひどく憤らせた日系アメリカ人YouTuberのミキ・テザキを、おそらくご存知ないだろう。ネウヨからの度重なる脅迫にも臆せず、彼らの主張にむしろ好奇心を掻き立てられたテザキは、日本人の多くが「もう蒸し返して欲しくない」と感じている慰安婦問題の渦中に自ら飛び込んでいった。

慰安婦たちは「性奴隷」だったのか? 「強制連行」は本当にあったのか? なぜ元慰安婦たちの証言はブレるのか? そして、日本政府の謝罪と法的責任とは……?

次々と浮上する疑問を胸にテザキは、櫻井よしこ(ジャーナリスト)、ケント・ギルバート(弁護士/タレント)、渡辺美奈(「女たちの戦争と平和資料館」事務局長)、吉見義明(歴史学者)など、日・米・韓のこの論争の中心人物たちを訪ね回った。さらに、おびただしい量のニュース映像と記事の検証と分析を織り込み、イデオロギー的にも対立する主張の数々を小気味よく反証させ合いながら、精緻かつスタイリッシュに一本のドキュメンタリーに凝縮していく。そうして完成したのが、映画監督ミキ・テザキのこの驚くべきデビュー作、『主戦場』だ。

映画はこれまで信じられてきたいくつかの「物語」にメスを入れ、いまだ燃り続ける論争の裏に隠された“あるカラクリ”を明らかにしていくのだが——それは、本作が必見である理由のごくごく一部に過ぎない。

さて、主戦場へようこそ。



APOLOGIES



NIPPON KAIGI

www.shusenjo.jp fb.com/shusenjo @shusenjo

4月20日[土] 緊急公開!

渋谷駅より徒歩8分、宮益坂上り、次の信号を右手入る

[シアター] イメージフォーラム

全席指定/オンライン予約有

Tel.03-5766-0114 www.imageforum.co.jp

全国共通特別鑑賞券1,300円(税込)発売中!

愛知	4月27日(土)より公開!	名古屋シネマテーク	052 (733) 3959	愛媛	5月24日(金)より公開!	シネマルナティック	089 (933) 9240
大阪	4月27日(土)より公開!	第七芸術劇場	06 (6302) 2073	神奈川	近日公開	横浜シネマ・ジャック&ベティ	045 (243) 9800
京都	4月27日(土)より公開!	京都シネマ	075 (353) 4723	兵庫	近日公開	元町映画館	078 (366) 2636
新潟	5月18日(土)より公開!	シネ・ウインド	025 (243) 5530	広島	近日公開	横川シネマ	082 (231) 1001

ほか全国順次公開!! 最新の全国公開劇場詳細は映画公式WEBサイトににて!!